

第3回 映画英語教育学会(ATEM)北海道支部大会

映画を魅力的な教材にする手だてーその技術とヒントー



日時:平成 26 年 1 月 12 日(日)12 時 30 分～

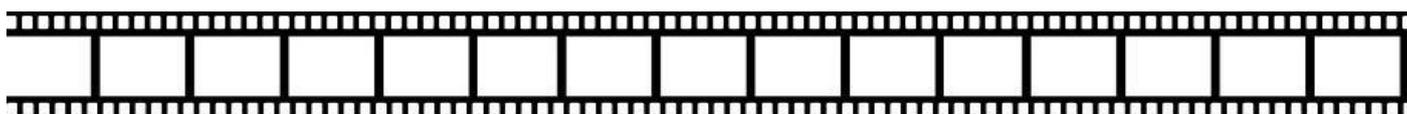
会場:国立大学法人小樽商科大学札幌サテライトキャンパス
(札幌市中央区北 5 条西 5 丁目 7 sapporo55ビル3階)

主催:映画英語教育学会 北海道支部
支部長 秋山 敏晴 (北海道工業大学)

出店業者:成美堂・東京書籍

参加費:会員無料、非会員 500 円

支部ウェブサイト <http://www.atem.org/hokkaido>
ATEM 公式ウェブサイト <http://atem.org>



プログラム	
12:00	開場・受付
12:30-12:40	開会式
12:40-13:20	ワークショップ 「字幕・吹替翻訳プチ体験～映像翻訳を英語教育に活用する視点を養う～」 松田 愛子(翻訳者)
13:30-14:20	ポスター発表／教材シェア＆コーヒープレイク 【ポスターセッション Over Coffee】 「映画を魅力ある教材に -小学生から大学生まで-」 秋山 敏晴(北海道工業大学) 「“Why, Charlie Brown, Why?”を用いた薬学英语での導入例」 北間 砂織(北海道医療大学) 「CEG 図解20」 小林 敏彦(小樽商科大学) 「『インビクタス』を使った高校での授業実践」 田口 雅子(とわの森三愛高校) 「映画を使った Basic レベルの学生のための教材」 三浦 寛子(北海道工業大学) 「英語四技能伸長を目指した授業展開例～映画『I am Sam』を用いて～」 白鳥 亜矢子(北海道医療大学) 【マイ・シェア Over Coffee】 「動画を利用した異文化理解」 足利 俊彦(北海道医療大学) 「見て聴いて歌って学ぶ映画達」 池田 恭子(札幌市立あいの里東中学校) 「学生が選んだ名セリフを使って—素晴らしき哉、人生！—」 塚越 博史(北海道医療大学) 「『インビクタス(INVICTUS)]を使った毎回 10 分ヒアリング&アクティビティー」 渡辺 まどか(天使大学) 「医療系教科書を生かした映画アクティビティー—『私の中のあなた(My Sister's Keeper)]—」 渡辺 まどか(天使大学)
14:30-15:10	出版物紹介 「図解50の法則 口語英文法入門」 小林 敏彦(小樽商科大学)
15:20-16:10	ミニ講演 “Making Films with an Accent - from script to screen” 北海道文教大学国際言語学科 准教授 Denis Quinn 氏
16:20-16:50	招待発表(西日本支部) 「談話辞 speaking of A の用法をめぐって」 倉田 誠(京都外国語大学) 横山 仁視(京都女子大学)
16:50-17:20	特別ワークショップ 「字幕から学ぼう！—『カサブランカ』で高瀬鎮夫と勝負する—」 藤枝 善之(京都外国語大学・短期大学)
17:20-17:30	閉会式
18:00-20:00	懇親会

※ATEMご入会方法…公式ウェブサイト <http://atem.org> トップページ「入会申し込み」よりお手続きください。